

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

Monthly Communication Magazine DOYU

2014 July

# 07

Vol.576

03 [特集] 地区会長座談会

地区の特長を活かした  
同友会づくりを!

07 同友すばる委員会 事業承継塾

08 21世紀型 自立型企业づくり

やっと今「障がい者を雇用しています」  
と言えるようになった  
～人を生かす経営の実践～

I・WA・MI株式会社

11 第52回 定期総会  
基調講演

13 第1回 理事会報告

14 7月行事案内

### よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

### よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

### よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

## はみだし Report

### 21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.08掲載)



I-WA-MI株式会社

代表取締役  
**三輪 公平** 氏  
(中央支部)

バリアフリー委員会は、厚労省が企業経営者に取り組んで欲しいと考えて制度化した就労支援A型事業所の勉強会を5年前に開催したのをきっかけに誕生。現在、委員会所属の企業が立ち上げたA型事業所は6社、障害者の雇用数は百数十名になります。全員、雇用契約を結び、時給712円の最低賃金を守った雇用をしています。最低賃金を守って雇用を続けるためには、赤字経営では続けられません。企業経営の収益性の追求も必要ですが、行政からは福祉事業所としての要素も厳しくチェックされると言う二重構造の難しさに、三輪委員長自らA型事業所・芙蓉楼を立ち上げ、挑戦中です。平成25年4月から障害者法定雇用率が2%になり、社員数50名以上の企業は障害者雇用が義務付けられました。障害者雇用に興味がある方はぜひバリアフリー委員会にご参加ください。一緒に勉強しましょう。

記事：林田 悠紀子氏 (中央支部)

## 今月の表紙

撮影：間々田 正行  
(広報部/福岡支部)



うどんを中心に焼肉や居酒屋メニューを充実させ、和食レストランなど4店舗を展開中のきねや。創業は28年前で、明石勝善さんが3年前、先代から経営を受け継ぎました。特にこだわっているのがうどん。「シンプルゆえにごまかせないのがうどん。うちは手延べの生麺のみを使っていますが、麵に含む水分などを試行錯誤して決め、今の味を完成させました」と明石さん。自慢のうどんは、のど越しがツルツツとしていながら味わいはモチモチしています。この夏、あなたも「ざる」で味わってみてはいかがでしょうか。

きねや原田店 福岡市東区原田1-24-37 電話 092-622-1098



「私の逸品」うどん  
株式会社 きねや  
代表取締役社長 明石 勝善 氏 (東支部)

## Information

### 危機突破へ! 今こそ経営指針書を!

福岡県中小企業家同友会では、経営指針書の成文化を全県的な取り組みとしてセミナーを開催しています。急激に移り変わる経営環境のなか、経営指針書の存在は企業の進むべき方向を明確にし、全社一丸の体制を築き上げるのに大いに寄与します。また、対外的な信用力を高める上でも大きな効果を発揮します。今こそ経営指針書を作成し、この荒波を乗り越えましょう!

**あすなろ塾** 参加費 2,000円 (※ゲストは3,500円)

#### 福岡会場

7月26日(土) 9:30 ~ 18:00 福岡県中小企業振興センタービル 301A会議室  
11月8日(土) 9:30 ~ 18:00 電気ビル 7号会議室  
2015年1月17日(土) 9:30 ~ 18:00 電気ビル 7号会議室

#### 北九州会場

11月29日(土) 9:30 ~ 18:00 コムシティ大会議室(予定)

#### 筑豊会場

7月5日(土) 9:30 ~ 17:45 飯塚研究開発センター(飯塚)  
12月13日(土) 9:30 ~ 17:45 ユメニティのおがた(直方)

#### 県南会場

11月1日(土) 10:00~18:00 だいふく(大牟田)  
2015年2月7日(土) 10:00~18:00 えーるピア久留米(久留米)

**経営指針作成セミナー** 参加費 45,000円

2014年8月22日(金) ~ 24日(日)  
虹の松原ホテル(唐津)

2015年2月27日(金) ~ 3月1日(日)  
虹の松原ホテル(唐津)

#### 申込み・お問合わせ先

福岡県中小企業家同友会 本部事務局  
TEL(092)686-1234  
FAX(092)686-1230

# 地区の特長を活かした同友会づくりを！ 各地区会長大いに語る

福岡同友会は2009VISIONで県、地区、支部がきちんと機能している組織とつたい、地区会の役割としてこの5年間、①支部活動の支援・統括、②地域振興、③空白地域への支部づくりを掲げました。各地区の特長を踏まえながら、会員とともに同友会運動を押し広げる就任2年目の地区会長に地域の課題について語っていただきました。  
(現在ビジョン委員会において2020VISIONの組み立てを行っています。)



## 参加者リスト

- 福岡地区会長 笠置 重子氏** 有限会社タイセイ  
記念品・贈答品・トロフィー・バッチ制作等、ほかオリジナル商品の開発
- 北九州地区会長 坂本 敏弘氏** 計測検査株式会社  
トンネル、道路、橋梁、工場などの検査・計測・解析・コンサルティング等
- 筑豊地区会長 中川 甚広氏** 株式会社ベストプラン  
個人・法人への各種ファイナンシャルプランニング、年金・事業承継などのセミナー
- 県南地区会長 坂口 孝義氏** 株式会社坂口建設産業  
建築・土木、不動産業、デベロッパー

## 司会

**貞池 龍彦氏** 株式会社アビリティ・キュー

**司会** 各地区の地域の特徴を踏まえ、それぞれの地区の特長または地区が抱える課題から発言をしていただきたいと思います。

**坂本** 地区としての課題は県の室や委員会などに出せる役員が不足している点ですね。仲間づくりと合わせて、役員づくりに取り組む必要があります。活動の進んだ点として、行政との関係づくりが進んだことです。北九州の場合、新成長戦略があるので振興条例は難しいところですが、地道に取り組んでいくようにしています。

**笠置** 地区としての課題は特にありません。運営面も比較的うまく行っています。福岡市は人口150万人を突破していますが、高齢化が進み団塊の世代の年金間



笠置 重子氏

型条例ができました。今後の成果に期待が寄せられています。飯塚では、今後作業部会を作り、審議会を巻き込みながら認知させていこうと思っています。田川市は行政側が積極的な動きをしていますので、バックアップをしていくようにします。

題、外国人や若者の流入が多いために単独世帯が多くなるという問題が生じています。人口は増えても、企業数や雇用数は減っているため、振興条例の必要性を感じ、市へ提言しています。人口が増えるばかりではなく、消費も活発で、恵まれた市と言われますが、一方では企業が淘汰される時代なので、個人保証問題や助成金制度などを会員へ広く発信をすべきだと考えています。

**中川** 筑豊地区は事業所も人口も減少しています。新聞によると、2040年には周辺自治体が消滅するという予測もされています。一刻も早く雇用が生み出せる魅力ある街づくりが求められています。直方では、昨年、県下第一号の理念

**坂口** 県南地区における振興条例づくりは、地域それぞれに特長があり、対応も難しいところがあります。大牟田は行政と直接打合せをしな

がら産炭地としてのノウハウを活かし、エネルギーの街づくりを推進しようとしています。地域別にみると、大川が一番難しいように感じます。行政などとのように関係づくりを進めていくのが課題です。大牟田は、日照時間が長い上に送電網のインフラが整っているのです。太陽光発電に適しています。空から見た太陽光パネルが多いことはいんですが、太陽光パネルが多いからといってそこには雇用が生まれているわけではありません。それが問題でもあります。

**司会** 北九州地区では役員不足ということですが、これに対して何か具体的な対策は取られているのでしょうか？



坂本 敏弘氏

**坂本** 現在一人が3役4役と役割を担っている状態です。したがって、幹事会もできるだけスモールにし、地域政策、仲間づくり、経営指針、広報情報化に絞り込んだ活動を推進しています。しかし、それでも役が重なるので、支部と一緒に仲間づくりと合わせて役員づくりを強化するようにしています。

**中川** 私どもは、例を挙げますと、理事会の報告をこれまで多い時には5回もやっていたのを、現在は地区幹事会と役員会を1日で済ませるようにしています。したがって、地区幹事会では理事会関係の報告は一切行わず戦略的なテーマについて話し合うようにしています。

**笠置** 私どもも副幹事長には理事会報告をしますが、幹事会では行

いません。ただ、正副代表理事にあげた意見書の返答については時間を取ってフィードバックをしています。

**坂口** 県南の役員には重要課題を重視して取り組むようにお願いをしています。また、例会づくりで報告者に市長をお願いしたいというような要望が出された場合、地区会長である私が動くようにしています。

**司会** それでは引き続き中小企業振興基本条例の取り組みについて、改めて発言してください。

**坂本** 先ほど触れました通り、北九州は新成長戦略があるので、現在はちよつとつかかりができたかなあとというところで勉強会をしようとしたところですが、今回、地区総会に北橋市長をお招きし、新成長戦略について記念講演をしていただきました。「グリーン成長のトップランナー北九州市」というテーマで市の取り組みを話していただきました。

**坂口** 大牟田は振興条例を受け入れると思いますが他の地域はその段階まで行っていないのが実情です。まだまだ同友会自体が市民権



中川 甚広 氏

を得ていないのが要因だと考えています。

**中川** 市の持っている宝や強みを掘り当てたところが条例もうまくなります。条例は地方ほど、その魅力が発見されやすいと思います。例えば、直方市は九州道のインターをおりて市街地まで10分という近さです。商圏から見ると、山口、長崎、佐賀、熊本と広がります。なぜ鳥栖にアウトレットがあつて直方にないのか不思議なくらいです。また、地方は宝の山と思うんですよ。人が住みたい町にすることが大事で、例えば外国の方が来た時



坂口 吉義 氏

に魅力を感じてくれれば、日本の人口は減少しても世界は増加しています。地域にはおいしい水もあればエネルギーもある。ここで暮らしてくれるような町にすることが必要ではないでしょうか。とにかく地域から人もお金も流出させないことで、逆に引っ張り込むことだと思っています。

**坂口** 大型店の進出について言えば、やはり大手企業は将来のマーケットをシビアに予測しています。私どもも色々誘致を仕掛けます。しかし、20年後の大牟田、柳川はどうなるのか？そこを大手は考えるのです。したがって、振興条例を通して街づくりをする意味が出てくると思います。大牟田でいうと、高速、新幹線、沿岸道路、港とインフラがそろっています。これらを活

用して地域ビジョンを整えていく必要があります。

**司会** 最後に仲間づくりの取り組みについてお聞かせください。

**坂本** 5月の北九州地区総会で採択された北九州ビジョンでは、7支部にして700名の会勢を目標に掲げています。その時、役員は経営指針を成文化し、同友会理念の体現者となっており、市には振興条例ができている状態を考えています。経営指針作成セミナーも北九州地区で開催ができるようにしたいですね。共同求人や産学連携を地元の大企業と取り組み、会員企業に役立つ地区会でありたいと思っています。

**坂口** 県南は地域密着で広がっていききたいと思っています。特に仲間づくりは地域性を活かした動きが必要だと考えられます。独自性を発揮してまとまるのが一番だと考えています。

**笠置** 同友会は学びの場であり、自社の経営をよくして自然に仲間を増やしていくことが理想ではないでしょうか。そして会の良さをきちんと伝える。今は全支部で知る会を開催しています。今期は地

区で増強キャンペーンに取り組み、活性化を狙うことにしています。

**中川** そもそも同友会に入会してよかつたと思わないと次の紹介も生まれません。そのためには自社の課題はなにか？その解決をする場所が同友会ということ。自社の課題を解決するための手段があるよと目線を逆にしてみる必要があると思うんですね。

**司会** 各地区の課題とその取り組みがよくわかりました。紙面の都合で突っ込んだ発言を掲載できなかったのは残念です。いかに地区の地域性を活かしながら、人づくり、仕事づくり、地域づくりに取り組むことが重要かを今日の座談会で知ることができました。



(司会) 貞池 龍彦 氏

2009年から2012年にかけて、全国では43万事業所、県内では1万3千事業所が減少した（1日12事業所が減少している）。  
従業者数については、全国で約206万人減少し、県内では9万3千人減少している。（平成24年 経済センサス）

## 各地区の地域の特色や近年の状況

### 福岡地区

- 大都市の活力を持ちながら、良好な自然・居住環境をもった住みやすく、魅力ある、質の高い生活空間を創造し、アジアにおける人・モノ・情報の交流拠点を目指すふくおかアジア交流大都市圏構想を推進している。
- 九州各県より大学進学、就職などで若者が流入。高齢化などにより人口増加。
- 単独世帯・借家比率が高い。
- 製造、卸小売業、サービス業など新分野の企業が増加。

### 北九州地区

- ものづくりの町として誕生。昨年市制50周年を迎えた。
- 深刻な公害問題を克服した経験や技術を活かし、我が国最先端の環境産業の集積や循環型の都市づくりが進んでいる。
- 大企業の生産拠点が海外へシフト。企業の統廃合が進む。
- ここ3年の事業所数7.4%減少、従業者数4.3%減少。
- 2025年、高齢化率30% 第2次産業から第3次産業へとシフト。

### 筑豊地区

- 産炭地域として隆盛を極めたが、エネルギー革命により衰退。
- 石炭産業の衰退による経済的、社会的疲弊を解消するため、産業基盤や生活環境の整備が進められ、地域は大きく転換しようとしている。
- 理工系大学を中心にベンチャー企業や研究機関の集積を図り、新たな産業創出の拠点づくりを目指す飯塚トライバレー構想も進められている（産学連携の推進）。
- 地域活性化インターチェンジやスマートインターチェンジ、国道200号、201号バイパスの整備により福岡、北九州両都市圏との交通ネットワークも飛躍的に向上し、筑豊緑地や下水道など生活環境の整備も進んでいる。
- 2012年10月 直方市中小企業基本条例が制定。

### 県南地区

- 豊かな自然を背景に農林水産業、地場産業、商工業などが集積。
- 就業機会の不足などによる長期の人口流出、高齢化の進展など厳しい状況にある。
- 大牟田地域では、三池炭鉱閉山後、環境・リサイクル産業の創出、大牟田エコタウンのRDF発電、レアメタルリサイクル、炭素繊維リサイクルなどの環境産業の展開を図っている。
- 久留米を中心に進めている「福岡バイオバレープロジェクト」は、ベンチャー企業の設立や新たな研究開発が進み、全国屈指のバイオ産業の拠点となっている。
- 九州新幹線の大牟田駅、船小屋駅。
- 個性豊かな都市がそれぞれの機能を連携・補完しあうネットワーク型の新しい都市として発展するために、筑後ネットワーク田園都市圏構想を推進している。

## 同友すばる委員会 事業承継塾

# 譲る側の思惑・譲られる側の困惑

報告者・株式会社 彩ーいろどりー

代表取締役会長

林田 達<sup>たつし</sup>氏（東支部）

代表取締役社長

林田 選<sup>せん</sup>氏（東支部）

今回は会員企業である(株)彩ーいろどりの事例に注目しました。同社は1977年3月初代社長林田達さんが創立、広告企画制作でデザイン事業部などを展開。ちなみに息子の選さんは同年5月生まれ、会社と同じ歳。さあ親子バトル中継、ゴングが鳴ります！

**会長**：事業承継はどの会社でも悩む

ところでしようが、特にウチのような技術会社ではデザイナーでないと思われたいと思っていました。でもまさか自分の息子が継ぐとは思いませんでした。高校の進路はとりあえずデザイン科のある高校を薦めました。

**社長**：子供のころから絵が好きで、デザインを仕事にしたいと思っていました。オヤジは一筋縄ではないかなと思ったので、考えたのは企画書の提案でした。その名も『オヤジ超え』。結局アメリカで修行して来いと言われました。

**会長**：承継は10年計画で臨みました。

**社長**：入社して、まず一社員としてスタートしました。トイレ掃除もしました。年下の先輩にも叱られましたね。技術集団なので負けられないという気持ちが強く、睡眠3時間な

んでザラで人一倍働きました。

**会長**：5年目に専務に据えました。帝王学Ⅱ人間学です。人の「心の痛み」が分かる人間でなければならぬ。

**社長**：オヤジの薦めで同友会に入会しました。その頃会社を辞めたいという社員がいて、いかに辞めさせないかばかり考えていました。そこで同友会の先輩に相談すると「選ちゃん、甘いよ。そのケースじゃ辞めさせた方がいい。残っているメンバーがヤバイよ」。目からウロコでした。経営の深さを知りました。

**会長**：ウチは会社を卒業して独立する社員が多い。暖簾分けと世襲は違う。後継者が社員を経験するのは大事です。

**社長**：副社長になっても、毎日オヤジとはぶつかっていました。というより、説教でした。押し付けのね(笑)。その頃事業承継の講座に参加しまし

た。そこで講師に質問しました。「なぜ社長は言うことがコロコロ変わるのか」って。講師はこう答えました。「創業者は『野生の馬』です。ここまですべて百戦錬磨で生き抜いてきて、独特の勘を持っている。言うことに間違いはない。すべて『ハイ』と答えなさい」。そこから『ハイ』というようになりました。

**会長**：急に成長したなと思いました(笑)。相手がそう出ればこっちも変わる。感情的なことは減っていったかな。まあ、2代目は『飼育された馬』ですがね。経営指針書の作成を任せました。

**社長**：もともとウチは経営指針書を社員全員で作るんですが、陣頭指揮を取っているという意識が俄然強くなりました。年に2回社員と個人面談をして社員のモチベーションの高さに改めて気づかされました。みんなの夢を叶えたいと思いましたね。

**会長**：経営指針書を作らせるようになって同じ土俵で経営を考えるようになったのが、大変良かったです。

**社長**：それまでの会社の方針をだいぶ変えたんです。そしたらメッチャ怒られました。私が社長でなくてもいいんじゃないかと考えたりもしました。でもそうしたらこの会社はどうなる、社員はどうなるって思ったんです。社員のやりがいのある会社にしようにって改めて決意

して、オヤジとまた話し合いました。業績はちゃんと伸びましたよ(笑)。  
**会長**：結局先代社長が次の社長の信念を理解してしっかりと認めてあげなければならぬ。この会社を継ぎたいと思うような会社、魅力ある、夢を持てる会社に創り上げるのが譲る側の責任ですね。そして社員とお客様は『旬』のうちに譲ることです。

**社長**：今は社員共育に力を入れています。オヤジが永年積み上げてきた思いを成文化しています。『いろどり人』に育てていくように。



同友すばる委員会事業承継塾の様子

# やつと今「障がい者を雇用しています」 と言えるようになった 人を生かす経営の実践

同友会が提唱する『人を生かす経営』は労使見解をベースに、経営指針書・共同求人・社員共育・障がい者雇用が活動の四本柱です。その一角を担う障がい者雇用（ハリアフリー）活動に積極的に取り組むI・WA・MI(株)の三輪公平さん取材しました。



I・WA・MI 株式会社

代表取締役

三輪 公平 氏

中央支部

創業 1996年7月  
住所 福岡市博多区博多駅南6-8-30-1F  
電話 092-415-2717  
社員 13名 障がい者7名(精神6名 身体1名)  
<http://www.i-wa-mi.co.jp>



## 事業紹介

三輪さんの会社の事業案内には「販売促進広告に特化したデザイン&印刷、商品管理業務から物流業までを、デザインから一括管理」とあります。私たちの目にする例をお聞きしたところ、超人気アイドルグループのDVDで、彼女らが踊るステージのバックを彩るバルーンは同社の作品だそうです。よく見かける大手家電店や自動車関連のチラシも同社が作成したものでした。

「そこには(大手)広告代理店が入っています。制作オンリーだとどうしても利益幅が決まってしまう。今取り組んでいるのは、制作だけでなく、プロモーションからデザイン・制作・発送代行まで一

取材 広報部会  
文章 菅原 弘(東支部)  
写真 佐藤 愛(事務局)





バルーンショップで3店舗あるバルーンハウスの博多本店

貫してやる仕事や、バルーンなどの自社商品の比率を増やしていくことです」と三輪さんは語ります。

## 三輪さんの生い立ち

「福岡市は西中洲で生まれました。両親は八百屋を激戦区・清川で営んでいました。三輪さんが小さい頃は井戸から水を汲んでスイカを冷やしたりリヤカーを引いたりして手伝いをしたと言います。「商売は結構繁盛していました。そんな両親の背中を見て育ちました

から、商売というか、売上を上げるお手伝いをする仕事が自分にあっていたのかも知れません」。

三輪さんは工業デザインの勉強をし、福岡を代表するデザイナー・西島伊三雄氏に師事しました。商品パッケージや外装デザインを中心に腕を磨いていくのでした。

## 独立・創業

やがてデザイン業のノウハウを修得した三輪さんはアトリエ岩見(侑)を立ち上げました。平成6年のことです。「自分には西島先生のようなカリスマ性はありません。組織力でやっていく会社になりたいと思いました」。ちなみに社名の由来は創業時の5人の名前の頭文字(三輪さんはMI)です。それから10年が経ち販売促進に特化する方針を掲げ、社名をI・W・A・MI(株)としました。

## 障がい者雇用のきっかけ

三輪さんと言えば、同友会においてはバリアフリー委員長として障がい者雇用に尽力しています。そもそも三輪さんが障がい者雇用に取り組み始めたきっかけをお伺いしました。

仕事として海外ブランドを取り扱っていたので、よく渡米していました。空いている時間に趣味のダイビングやバイクなどをたしなんでいました。仲間には事故で障がいを持つ人もいて、自分もそうなるかも知れないと肌で感じていました。アメリカ社会において、能力さえあれば普通に健常者(あまり好きな表現ではありませんが)が敢えてこう表記いたします)のボス(上司)となっていていのでした。日本に戻ってから自社においても障がい者雇用に取り組みしました。平成10年のことです。「障がい者雇用は自分のためだったんです」と三輪さんは話します。

## 障がい者雇用の効用

事業主は、その常時雇用している労働者数の2%(法定雇用率)以上の障がい者を雇用しなければならぬという法律があつて、障がい者雇用は50人以上従業員がいる企業が対象となってきます。しかしそのこと以上に三輪さんは「障がい者を雇用することによっていろいろな効用がある」と話します。まず障がい者が働きやすい職場環境とは、健常者にはもって働きやすい環境になっているはず。また障がい者はゆっくりとした

流れには十分に乘っついていきます。

例えばテキスト(文字)入力などは一般の一人分を三人でこなせるなら、三人の雇用が生まれます。何の仕事も障がい者ができるかを分析・セグメントすることは経営者にとって気づきの機会となり、自社の生産性の向上につながっていくのです。そして「この仕事には君の力が必要だ」の一言はきつと障がい者を勇気づけることでしょう。同友会の景況調査においても、障がい者を雇用している会員企業の黒字のパーセンテージが高いことが効用を裏付けています。

「何よりも、人間には弱者を守りたいというDNAがきつとあるはず。人にやさしくなれるはず」と三輪さんは断言します。

## 障がい者応援BOOK作成!

三輪さんは地域循環型企業を目指しています。大手企業の利益は本社のあるところに持っていけません。「お金の循環・雇用創生で地域に貢献しなければなりません」。三輪さんは昨年グループ内で組織変更して、芙蓉(株)を立ち上げ本格的に障がい者雇用に取り組みしました。製品の制作・印刷から封入・封緘、発送代行まで一貫して行って



食品関係2次加工は、万全の衛生管理で！



印刷後の手作業の様子



小さいながらも断裁機で仕上げ加工

います。

行政はこのような企業を就労施設と見なしています。就労施設にはA型・B型・移行型とあります。A型は障がい者と雇用契約を結び賃金が保障されています。B型は契約しないで比較的自由に働くことができます。移行型は期間を決めて(2年)企業への就職を支援しています。芙蓉(株)はA型に属し、雇用契約を結びやりがいを持って働いていただくとともに、企業として生産性を上げ存続に尽力しています。「地域に少しでも貢献できればと思っています」。

そしてこの度、福岡同友会バリアフリー委員会では障がい者の受け入れに積極的な企業を紹介した

冊子『障がい者応援BOOK』を作成しました。障がい者が働き、自立した生活を送れる社会づくりの機運を高めるためです。全国からの引き合いが来ています。

## 経営者に提唱

最近増えているのが心の病です。実際に精神病をクローズで(隠して)就職に応募してくる人が増えてきています。入社後しばらくして心身の不調を訴えてきます。実際には精神障がい者に対する手帳もありますし、予備軍として気づかない人もいるかも知れません。「今後は病院との連携も考えなければなりません」と思います。

「人を生かす経営」には「何人たりとも、戦力としていく」と言う考えがあります。「そこで企業側が障がい者の雇用枠があります」とオーブンにすべきだ」と三輪さんは主張しています。

同社の経営理念は「必要とされる存在となり。夢と希望をカタチに変える」とあり、さらに人事理念には「自ら行動し、挑戦・問題解決していく人材」と謳っています。「そういう人材に育てていくのが私の経営者としての仕事ですね。これを学んだのが同友会です」と三輪さんは言います。そしてこう付け加えてくれました。「やっとな今、障がい者を雇用していますと伝えるようになりました」。社会環境に風潮が追い付いてきたのかも知れません。

## 一人ひとりの自立

取材の最後に、三輪さんが考える自立型企業についてお伺いしました。

「一つの組織があって、そこで働いている社員がいるわけですよ。その一人ひとりが自立している、その集まりが自立型企業だと思います。自立とは、みなさんの考え方だと思います」。

取材協力ありがとうございました。

# 福岡県中小企業家同友会 第52回 定期総会 情勢を認識し、実践で成果を示す

第52回定期総会で、三重同友会の宮崎由至氏に『一人を生かす経営』で、未来を拓く』をテーマに基調講演でお話いただきました。今回はその一部をご紹介します。

## 基調講演

株式会社宮崎本店

代表取締役

宮崎

由至氏

### 情勢認識でチャンスを見出す

ここ25年のうちにものすごく変

わったことがあります。料理番組で

は、材料の人数をずっと4人前で説

明していますが、単身の世帯が増え

ているため、4人前を作るという家

は3割になっています。また、今年

4月に消費税が上がりました。今回

の消費税アップと25年前の消費税導

入時では、市場はまったく真逆だっ

てことをお気づきですか。25年前の

消費税に対する国の対応は「便乗値

上げは許さない」でした。それが今

回は「適正転嫁」です。これは価格決

定権が、川上から川下へ移ったから

です。川下の売り場が力を持ってい

ますから、川上のメーカーは適正な

転嫁ができない。現状の情勢をどう

見て、何が起きているかを知り、

次の手をどう打つかを考えることは

すごく大事です。

三重同友会に、もくもくファーム  
という豚を飼ってハムやソーセージ  
を作っている会社があります。その

会社が沖縄に食品工場を立ち上げま  
した。お客さんは誰だと思えますか。

ASEANのインドネシアやマレー  
シア(国民の7〜8割がイスラム教

徒)です。沖縄にはハブ空港があり  
ます。彼は、沖縄でハラール食品(イ

スラム法上で食べられる物)をつく  
る工場を立ち上げました。TTPで

関税がなくなったら圧倒的に勝つ  
と彼は言っています。TTPは大変、

来るなどということだけではないんで  
す。情勢を認識して発想や考え方を

変えると、ピンチだけでなくチャン  
スにちゃんとなります。

### 自分の強みを活かす出口連携

連携とか提携が流行っています。

なにか困ってきて、今のように煮詰  
まった状況だと、それをブレイクす

るのは新しい提携とか産学連携とか  
言います。でも、入口の提携はうま

くないかな。私は三重県ベンチャー  
達人委員会の委員をしています。う  
まくいった成功事例ってきわめ



### <プロフィール>

創業1846年、168年の伝統を誇る、資本金6750万円、従業員71人、売上高38億円(平成24年9月期)。

国際酒類コンクールで連続金賞に輝く清酒「宮の雪」、東京で抜群の知名度を誇る「亀甲宮焼酎」を中心に幅広い酒類を製造する県下最大の酒類総合メーカー。

三重県中小企業家同友会の前代表理事で現相談役の宮崎氏は、1947年生まれ、キッコーマン醤油を経て、現在の会社に入社。87年に6代目社長に就任。清酒業界初の週休2日制の導入を始め、ISO認証の取得、社内社員の育成など、ユニークな経営を展開。

て少ない。なぜなら、入口連携というのは、こんな新しい技術があった、この新しい技術とかけあわせて新しい商品ができましたっていう話なんですが、そんな美しい話はそうそうない。もっと簡単なことをやったらいい。出口連携です。

出口連携というのは、今ある商品と今あるマーケットと今ある売り方の違う三人が一緒になって連携をし、新しい売り方をします。しかも、リスクはほとんどないんです。たとえば、イオンがイオンリカー(株)という会社を作りました。ワインを中心とした専門店です。私はそのチラシを見たときにびっくりしました。チラシの裏に地図が書いてあり、レストランがマーケティングしてあります。イタリアンやフレンチなど、イオンさんがワインを入れているレストランです。そこは、イオンリカーのお店で買ったワインなら、どんなワインでもプラス千円で持ち込めます。この方式をマーケティングで言うとBYB(プリンク・ユア・ボトル)といえます。お客さんにとってはいいですよ。結婚記念日にフレンチでお酒を飲もうとドンペリを頼むと3万円します。しかし、イオンで買うと9,800円、持ち込み料千円を足しても1万円強。イオンリカーにどんな得があるのか。BYBを始める前のイオンリカーの平均ワイン単

価は千円弱でしたが、一挙に5倍になりました。問題はレストランです。どんなメリットがあると思いますか。本来9,800円で仕入れたワインを3万円で売るはずが千円しか儲からない。普通フレンチレストランには、入ってすぐ目立つところにセラーがあります。ワイン在庫は2,000万円ほどです。停電したらワインは終わりです。すごいリスクを抱えています。それを持ち込んでくれて、しかも予約してくれて、何のワインを持って、何時に来るかわかる。最初からそのワインに合った料理を作れるので、材料にロスがない。レストランにとってはこんなにいい話はないと思います。酒を売る人、酒を飲む人、酒を料理と一緒に出す人。3人が持っているノウハウをこうやって合わせると、新しい連携ができるわけです。こういうふうに自分の強みは何か、誰と組んだらいいかということを常に考えていくと、難しい入口の連携なんか必要ありません。中小企業には、出口連携で十分いけると思います。

### 企業をつないでいくために

今、2017年問題が密かに話題になっていきます。2007年問題は、定年する団塊の世代をどうマーケットに取り込むかでした。もっと深刻なのが2017年問題です。団塊の

世代が70歳になるんです。中小企業のオーナーはいつ事業承継を考えるか。統計で70歳です。事業の承継をするのに何が必要か。組織の承継と資金の承継です。三重同友会では、30代の経営者を集めて塾を作りしました。この前宿題を出したんです。年齢の入った会社の組織図と、過去10年の自己資本比率の変遷を持ってきて。これで20人がやめました。持っていないんですね。

40歳で経営者になった時に、役員を自分より年下にしようと思うと、今プレーヤーの人たちを管理職にしておかないといけないんです。そうしなかったら組織が続かない。年齢の入った組織図を見るとよくわかる。うちの会社何年もつやらかと。私も含めて中小企業というのは、すごく悲しいのは社員が突然辞めるんですよ。突然辞めて、大慌てでハローワークで雇う。これは戦術的人事です。これから事業承継をするためには、いつ人を入れてどの人を入れておかないと10年後に人が足らなくなるか、考えるのが戦略的人事です。戦略的人事をとれないと事業承継できない。組織の承継はできない。

問題は資金の承継です。皆さん、中小企業の経営者は、担保を出して銀行からお金を借りて、しかも個人保証をしている人が多いじゃないですか。個人保証しなくていいのは簡

単ですよ。自己資本比率が50%を超えたらいい。それなら借りなくてもいいですよ。1%の自己資本比率を上げるのにどんな苦労すると思いますか。三重県では事業承継がものすごく問題になっています。事業承継がうまくいかないと雇用が激減します。三重県内にビジネスモデルも会社としてもすごくいい会社があります。その会社は身内に後継者がいない。社員に後を継がせようと思っても社員は継げないんです。その社員が個人保証までできないんです。社員は喜ぶかもしれないけど、家族の反対もあります。

今、クラウドファンディングをやるうと思っています。いわゆるファンドです。志のある中小企業が金を出してファンドをやるという話です。銀行にとっては目の上のたんこぶでしょ。いい会社に銀行が金を貸してくれなかったら我々が貸す、一番おいしいところを全部もってくじやないですか。担保があって、個人保証があったらアホでも貸しますよ。そうじゃないお金のファイナンスの方法を考えていかないと、この2017年問題は乗り切れないです。この問題はほんとに大変だと思います。これは同友会として本当に正面から向き合ってやらないといけないと思っています。

まとめ 佐藤 愛(事務局)

# 2014年度 第1回理事会報告

■ 日時：2014年5月28日(水) 15:00~18:00  
■ 出席：52名(欠席5名) 出席率91.2%

■ 会場：福岡県中小企業振興センター 202会議室  
■ 議長：貞池副代表理事

## 承認・確認されたこと

- 1 ブロック活動費の使途(ガイドライン)  
前回の理事会での説明が不十分な点があり、改めてブロック活動費の使途に関するガイドラインを確認した。
- 2 除籍審議  
4名の除籍を承認。

## 要請事項

- 1 地区・支部における情勢討議  
今後、理事会として情勢認識を大事にしていく。次年度に向けても時間をとって論議する。地区会や支部でも情勢に関する資料を活用して大いに意見交換をして、経営に活かしてほしい。
- 2 中小企業憲章推進月間大勉強会参加促進 6月30日(月)  
中小企業憲章推進月間6月30日(月)に大勉強会を開催。中小企業庁長官の北川氏を招き、会員をはじめ行政や金融機関にも案内して120名規模で行う。
- 3 地区・支部における「2020ビジョン」枠組み案についての意見交換  
「2020ビジョン」策定に向けてのこれまでの経過とビジョンの枠組みを説明。地区、支部で意見交換を。次回開催されるビジョン委員会6月23日までに意見を提出して欲しい。
- 4 新ホームページへの理事写真掲載や会員の声「入会してよかった」への投稿についての協力依頼  
新しいホームページが6月1日にオープン。理事全員の

写真を掲載する。また、「入会してよかった」の会員の声をたくさん載せていきたい。理事の方はぜひ投稿を。

- 5 第46回定時総会参加要請案内 7月10日(木)~11日(金) 新潟
- 6 2014年版中小企業白書への写真掲載協力  
九州経済産業局より「中小企業白書」の2014年版への顔写真掲載協力依頼。会社名と名前が載る。ぜひご協力を。

## 報告事項

- 1 対外事項
  - ・男女共同参画表彰、共助社会づくり表彰について推薦があれば連絡を。
  - ・FCF(福岡県中小企業従業員福祉協会)からの理事再任の要請、川畑事務局長が受諾。
  - ・福岡女子大学インターンシップ、事務局が受け入れ。
  - ・百道中学校職場体験、事務局が受け入れ。
  - ・「平成26年度中小企業施策利用ガイドブック」、事務局に何部か在庫あり。ぜひ活用を。
  - ・中小企業白書の事例の中に福友支部の魚住謙介さん((有)魚住)が掲載。
  - ・女性の大活躍推進の自主宣言登録について、同友会から39社登録。登録したい方は事務局に連絡を。

※ 理事会報告全文は、e.doyuの文書管理(理事会報告-2014年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

## IT部会年度報告会、大阪・福岡IT部会合同例会開催!

5月16日(金)、昨年誕生した、企業連携委員会の専門部会であるIT部会の初めての年度報告会と、大阪IT部会との合同例会が、博多区の八仙閣にて行われました。

年度報告会では、この一年の例会活動や多くのビジネス交流実績の案件や金額紹介、勉強会の紹介、2期目となる今年度の方針などが発表されました。

福岡IT部会の部会長である倉本明彦氏は「一般会員企業へのIT活用支援を目的とし、開かれたIT相談の場を目指して」と抱負を述べました。

引き続き行われた大阪IT部会との合同例会には、大阪から12名、東京から1名もの参加を頂き、福岡での活動報告や経済交流の種となる各社の開発商品の発表が行われました。大阪同友会IT部会長である、小泉敏夫氏は「部会の全国ネットワーク化を目指して、各地同友会のIT業者の連携を深め、その成果を一般会員へ還元したい」と目標を述べられました。



総務チームリーダー 柿元 一徳

IT部会(大阪・東京・福岡)合同懇親会

17 木 18:20~20:50

筑紫支部  
7月例会

### 経営指針実践報告

- 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
- 宮本 幸信氏 エムテック 代表者(筑紫支部)

経営指針はどうして必要なのか、会社はどのように変わるのか、実践者は何をしているのか、を学びます。

17 木 18:30~21:00

福友支部  
7月例会

### 会社を存続させるために今すべきこと

- TKP ガーデンシティ天神 福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル8F ☎092-720-8003
- 寺尾 康輔氏 株式会社ダイコー 代表取締役社長(福友支部)

後継者という立場で先代の理念や意思を受け継ぎ、どのような決意や覚悟をもって承継していったのか?先代とどのように向き合ってきたのか?会社を受け継いだ経営者の決意や覚悟を知ること、自身が渡す側になった時にそれらを理解した上で、スムーズに承継を行えるよう、今何をすべきかを考える例会です。

17 木 19:00~21:20

青年支部  
7月例会

### わが社の人的組織管理方法

- 天神テラ4階ホール 福岡市中央区渡辺通5-25-18 天神テラビル4F ☎092-732-4441

会社が永續して発展していくためには、営業・実務面も重要ですが内務面の重要な点も押さえておくべきです。今回の例会では、特に人的組織管理法に的を絞り、限られた時間の中で社員たちの状況を把握するとともに、社員に自主性・主体性を持たせつつ、社員の方向性が自ずから経営理念に向かうような環境を作ることにより、全社一丸となる組織経営ができるような経営者を目指すきっかけとなる例会を開催いたします。

17 木 18:30~21:00

りょうちく支部  
7月例会

### 経営をよくするための羅針盤は持っていますか? ~りょうちく支部版 あすなる塾~

- 筑後川温泉 ふくせんか うきは市羽野町古川1099-8 ☎0943-77-3131
- 林田 浩暢氏 合資会社若竹屋酒造場 社長(りょうちく支部)
- 松尾 勝彦氏 写真の松屋 代表者(りょうちく支部)
- 植原 憲一氏 株式会社カラーリングファーム 代表取締役(りょうちく支部)
- 内野 克彦氏 中山化成有限会社 後継者(りょうちく支部)

お待たせしました。今回は、経営指針作成あすなる塾(経営指針作成入門編)を支部例会として開催します。年に数回県全体で開催しているセミナーを例会用にエキスだけにして、皆さんで学びあう場としました。

18 金 18:30~21:00

糸島支部  
7月例会

### 人口減少社会で生き残る術がここにある! 世代を超えて地域に愛される企業を目指し

- さいとびあ 福岡市西区西部二丁目1番1号 ☎092-807-8900
- 前田 雅史氏 株式会社お掃除でつくるやさしい未来 代表取締役(中央支部)

これから人口減少社会に向かい、地方の経済、雇用の縮小が予測されているなか、「株式会社 お掃除でつくるやさしい未来」前田社長の自社の事業を通じて、世代を超えて地域に根付き愛される企業づくりの実践並びにそれが経営にどう活かされたかという体験報告を通して、人口減少課題を抱えるこの糸島でも中小・小規模企業経営者が事業継続、発展させていくコツを学び自社経営に活かしていきます。

18 金 18:30~21:00

筑豊支部・嘉飯支部  
合同7月例会

### 変わった! 経営者保証 知って得する、知らないと悲劇も!

- パドゥール・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
- 佐々木 英氏 佐々木英司法書士事務所 司法書士(嘉飯支部)
- 小山 明輝氏 筑豊合同法律事務所 弁護士(嘉飯支部)

2014年2月1日から「経営者保証に関するガイドライン」の適用が開始されています。このガイドラインでは契約時、そして何より履行時の対応が大きく変わり「会社が破綻すれば身ぐるみ全て剥がされる」という事がなくなります。2人の法の専門家を報告者に実例を交えながら詳しく解説していただき、多くの経営者にこのガイドラインを周知します。

22 火 15:00~20:00

企業連携推進委員会  
FAST7月例会

### 地域ブランドの基峰鶴を見学 ~ 松田副町長・天地自然を語る ~

- 佐賀県基山町役場 1階ホール(現地集合・解散) 佐賀県三養基郡基山町大字宮浦666
- 松田 一也氏 佐賀県基山町 副町長

7月は自然と伝統を愛し、美しい町づくりに取り組んでおられる松田副町長の熱い思いと真・連携の真髓をお聞きします。また基山町の清らかな水を生かし、基山の美酒「基峰鶴」ブランドを育てられました基峰鶴(きほうつる)酒造を見学します。

24 木 18:00~21:00

第112回 新会員  
フォローアップセミナー

- 同友会全体会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11階 ☎092-686-1234

25 金 18:30~21:00

女性部委員会  
7月勉強会

- GGソーラービル 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-714-0451
- 大曲 昭恵氏 福岡県新社会推進部男女共同参画推進課 部長

25 金 18:30~21:00

有明支部  
7月例会

- 水の郷 視聴覚室 柳川市上宮永町6番地3 ☎0944-75-6200
- 古賀 兼吉氏 有限会社こが事務所 取締役(博多支部)

26 土 9:30~18:00

あすなる塾  
(福岡会場)

- 振興センター 301A会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
- 「あすなる塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。
- 参加費 会員:2,000円 会員外:3,500円(昼食代、書籍代含む)

26 土 17:00 集合

大牟田支部  
7月例会

### 大牟田大蛇山祭り

- 大牟田夏祭り 総踊り会場 大牟田市大正町
- 大牟田支部7月例会は大牟田大蛇山祭り参加に振替となります。

28 月 18:30~21:00

経営労働委員会 労務管理部  
人事・労務の基礎知識セミナー

### 人を募集・採用する基本

- 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530
- 茅嶋 孝一郎氏 茅嶋社労士・行政書士事務所 所長(博多支部)

人を生かす経営において、社員が意欲を持って仕事に臨み能力を発揮できる仕組みを作ること、また、労働条件の最低基準を少なくとも守ることは大切です。労務関係を常に安定的に保ち、働く人が仕事と生活を調和させながら安心して働くことができるように、啓蒙していくためのセミナーです。

8/9 土 14:00~17:00

同友すばる委員会  
事業継承塾第12講

### 事業承継のポイント

- 電気ビル共創館3F 福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎092-714-5743
- 長 伸幸氏 長公認会計士事務所 所長(博多支部)

経営者にとって「事業承継」をスムーズに行うことは最大の課題であり、責務です。後継者教育?親族・社内承継?株式承継?など、事業承継に関するさまざまな課題を勉強します。

# 7月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu  
もしくは、同友会事務局までお願いします。

5 日 9:30~17:45

あすなる塾  
(飯塚会場)

■ 飯塚研究開発センター 飯塚市川津680-41 ☎0948-21-1150  
「あすなる塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。  
■参加費 会員:2,000円 会員外:3,500円 (昼食代、書籍代含む)

8 日 18:30~21:00

玄海支部  
7月例会

カンボジアでケーススタディ! 海外進出の「現実」(リアル)活路は海の向こうにある!?

■ 天神ビル11F 11号会議室  
福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル11F ☎0120-323-920  
■ 永田 哲司氏 ソナトラグループ  
人口減により縮小の一途をたどる国内市場。カンボジアで一大コングロマリットの指揮をとる永田哲司氏をお招きし、海外進出のメリット/デメリット、海外でビジネスを始める際のステップや留意すべきポイント、ASEAN諸国の可能性など、中小企業が海外で展開するための実践的なノウハウを学びます。

8 日 16:00~18:00

ソーシャルビジネス委員会  
7月例会

“同友会スタイル社会的企業の経営手法とその有用性”が見えてきました!  
~委員会活動による経営変化を報告“経営の革新・顧客の拡大・理念によるフランチャイズ化・社内体制の強化・持続的経営構想”~  
■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530  
■ 吉原 勝己氏 吉原住宅有限会社 代表取締役 (南支部/前ソーシャルビジネス委員長)  
参加費 ¥1,000  
7月は前委員長の吉原氏に2年間の委員長経験を経ての自社の変化をお話しいたします。ソーシャルビジネス的経営手法を自社に取り入れることで、どのような変化や革新が生まれ、未来への展望へとつながっているか、2年間の活動の集大成となる報告です。

14 日 18:30~21:00

北九州支部  
7月例会

「今こそ見つめなおす時! 経営者としての自覚」  
~同友会運動と企業経営は不離一体~

■ KMMビル4F 第4会議室  
北九州市小倉北区浅野2-14-1 ☎093-551-4101  
■ 中村 高明氏 株式会社紀之国屋 会長 (筑豊支部)  
中村会長はどんな時に同友会に入会し、どのように自社の経営と同友会が関わってきたのか? 同友会運動と企業経営は不離一体であると気づきを得たのはいつ? 同友会の歴史と共にご自身の体験を語っていただくことで、参加者の皆さんが同友会に入会している意義・経営者としての自覚を再認識して頂き、これからの同友会運動を自社経営にもっと活かしていくヒントを皆で学びたいと思います。

15 日 18:30~21:00

博多支部  
7月例会

■ 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル11F ☎0120-323-920  
■ 鐘川 喜久治氏 株式会社鐘川製作所 代表取締役社長 (西支部)  
今年創業100周年を迎える会社の中で社長と社員が共に成長することが会社をどのように成長させるのか、「社員の幸せなくして会社の存続はあり得ない」を礎に社員が主体の経営を実現して行こうとする経営者の想いが何故生まれたのかを余すところなくお話しいただき、社員数の多い少ないにかかわらず各自が会社においてどのように活かしていけるかのヒントをつかむ例会とします。社員を教育する経営、社員を大事にする経営、社員から尊敬される経営を行う「経営者の心」が何故生まれ、会社をどのように発展させたのかについて学びます。

15 日 18:30~21:00

かすや支部  
7月例会

経験値からの学びを持ち帰ろう  
3名のパネラーの経営体験、実践を、自社に持ち帰ろう

■ 同友会全体会議室  
福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234  
■ 小山 昌宏氏 有限会社ウインズ 代表取締役 (東支部)  
■ 三宅 静恵氏 合同会社三宅牧場まきば 代表社員 (筑紫支部)  
■ 小山 智和氏 kamishi OYAMA 店長 (福友支部)

地域店舗経営者、女性経営者、個人経営者3名による、パネルディスカッション方式でさまざまな視点にスポットを当て各経営者の体験、想いから自社の経営に活かせるきっかけを学び取れるよう深堀していきます。

16 日 18:00~21:00

東支部  
7月例会

こんなことまで考えて居てくれたのか! 両親が感動した経営指針書

■ ウィズ・ザ・スタイル 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900  
■ 大丸 拓郎氏 株式会社大丸製作所 後継者 (青年支部)  
経営指針書を成文化してから、社員が未来志向になってきた。何よりも経営者としての自分が変化した。  
「会社の成長と経営者としての自己成長は不離一体」を学びます。

16 日 18:00~20:30

福博支部  
7月例会

■ 未定  
■ 安藤 久代氏 蛭子屋合名会社 後継者 (嘉飯支部)

16 日 18:30~21:00

南支部  
7月例会

人脈だけを頼りにトップセールスマンから転身した日々  
~イケメンとは言えないオレの流儀~

■ 天神ビル11号会議室  
福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル11F ☎0120-323-920  
■ 古賀 正美氏 K・プランニング・オフィス 代表者 (南支部)  
報告者の古賀氏は、厳しいが働き甲斐のある会社でトップセールスマンへと登りつめていく中で、自分の武器は相手に対する誠実さと地道な努力以外にないことを悟る。4年前に独立・開業、同友会に入会。変わらないのは、他人様との縁、それを繋いだ人脈作り。経営者にとっての人脈とは何か、その神髄を語っていただく。

17 日 18:30~21:00

中央支部  
7月例会

壹岐づくり・お客様づくり ~しまとく通貨で地域活性化~

■ 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル11F ☎0120-323-920  
■ 吉田 繁氏 株式会社ビューホテル壹岐 代表取締役 (中央支部)  
先代から家業である古い旅館を継ぐことになった。バブル後、一念発起して現在のホテルを建設。利便性と景観、生きた食材の確保など島らしさにこだわりリピーター率を上げる。しかし、来島客数の減少という状況に、自社の経営だけではなく行政も巻き込んだ壹岐という地域全体の戦略・活性化に関わることになる。

17 日 18:30~21:00

西支部  
7月例会

従業員のやる気を引き出す ~朝礼で従業員のやる気を引き出す~

■ 福岡ビル 9F 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021  
■ 安武 航氏 日本ミネラル株式会社 代表取締役 (西支部)  
従業員のやる気を起こさせる為、企業は様々な取り組みを考え実践しています。従業員のやる気があれば社内は活性化しますし新たなアイデアもたくさん出ることでしょ。日頃から従業員のやる気を引き出す為にどういった取り組みを経営者が考え実践しているか学び合います。



# 会員からの

# 自由投稿!

このコーナーでは、会員のみさんから寄せられた記事をご紹介します。

昔は○○○だった!



刈上げ&かぼちゃパンツのリアルワカメちゃん

写真提供:磯野 波平(西支部)

## 同友会 川柳

★羅針だけ?

海図チャートがなけりや

航行ナウナウめない

(新米船長)

【注】羅針(理念)だけでは船会社は航行できません。海図により、船位(自社の位置)と目的地(ビジョン)がなければ進めないのです。

★待っても

棚からボタモチ

落ちてこず

(優良会員)

【注】同友会は受け身では何も得るものがありません。積極的に「役」を引き受け活動することで得るものがあります。

★選挙権

CDどこで 買えばいい?

(十八歳成人)

【注】アイドルグループのセンター選びじゃないんだ。国の行く末 大丈夫か?

記事: H・S (東支部)

## 地域の催事

「鎧着初めの儀および厄除開運の武射」 飯盛神社(福岡市西区) 4月29日

今年還暦の人が神祇殿で鎧を着せてもらい、飯盛神社の流鏝馬保存会のみなさんに厄除開運を願う矢を放ってもらうという儀式。参加料3万円で奥方もセットで着物を着せてもらえ、プロによる記念写真までもらえる。9人の射手が並び、順次矢を放ちバンバンバンバンと的に命中していく様に、胸がすく思いであった。

記事:池田 宏子氏(西支部)



## プロの雑学

### 30°(度)!!!

30°、45°、60度などと聞いて思い浮かぶのは、中学生の時ならった、サイン、コサイン、タンゼントでしょうか。土木や建築ではよく使う角度です。

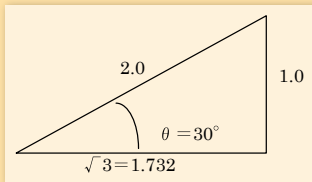
なぜなら、土の安息角(土砂や岩が自然に収まり、崩れない角度)を言う数字だからです。特に30度は建築構造物では基本中の基本です。

たとえば、この勾配の内側の土地には擁壁や家屋を造ることはできません。造ろうと思えばコンクリートで基礎を固めたり、基礎杭を使用するなどの処置が必要となります。

また、平坦な土地の上側にこの角度以上の急な法面や山の崖があれば、平地端部より30度に削るか、崖の頂部より30度以内を避けなければ建築できません。この場合は、下部に擁壁を築いて建築することになります。

斜面の土地を有効に使うためにはこのようなことから(崖条例といいます)擁壁が必要になるのです。ぜひ30度を知っておいてください。

記事:小松 公範氏(博多支部)



## スマホで投稿!



夏の日を透かせて青し 紅葉かな 佐賀有田の竜門狭

記事:ジョグキチさだ坊(中央支部)

### あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか!

このコーナーの記事を公募いたします。テーマは自由です。川柳、写真、地域の紹介、雑学...等々。みなさんの投稿をお待ちしております。

投稿方法...電子メール、郵送いずれも可。表題に「月刊同友 自由投稿コーナー」とご記載ください。

送付先...福岡県中小企業家同友会 広報情報化推進本部広報部 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは、福岡同友会事務局 旭 (s\_asahi@fukuoka.doyu.jp) まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。